

マリアヴァレリアの09

全40口 ●1口90万円(総額3,600万円)

生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



105

105

シンボリクリスエス × マリアヴァレリア [社]



*シンボリクリスエス Symboli Kris S 黒鹿 1999	クリス エス Kris S. 黒鹿 1977	Roberto	Hail to Reason
		Bramalea	
		Sharp Queen	Princequillo
			Bridgework
ティー ケイ Tee Kay 黒鹿 1991		Gold Meridian	Seattle Slew
			Queen Louie
		Tri Jet	
		Tri Argo	Hail Proudly
*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986		Halo	Hail to Reason
			Cosmah
		Wishing Well	Understanding
			Mountain Flower
マリアヴァレリア 青鹿 2001	*ラスティックベル Rustic Belle 鹿 1990	Mr. Prospector	Raise a Native
			Gold Digger
			Francis S.
		Ragtime Girl	Swinging Doll(20)

ポイント

POINT

輝きを失わない漆黒の馬体は母から受け継ぐ高貴な血の産物であり、放つオーラは特別な馬にしか与えられないものです。軽い頭から上品な首差し、柔軟性に富んでいながら強度を持った背中、乗らずともその能力が判別できるほどの逸材です。大型に出る傾向にある父の産駒ですが、バランス良く成長している本馬は、十分な筋肉量を誇りながら軽快感は損なわれておらず、脚元の不安もなく順調に夜間放牧をこなしています。自己主張がしっかりした気性ですが、無駄なことは一切しないように大人びています。クラシック戦線に乗るだけでは満足できず、その頂点さえと考えてしまいます。

母系

FAMILY

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキー ダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS:主な産駒】アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴァーミリアン(ジャパンCダート-G1)、レジーネッタ(桜花賞-JPN1)、ローズキングダム(朝日杯フューチュリティS-JPN1)

母 マリアヴァレリアは3歳時、北海道(公)1戦1勝、3~6歳時、11戦4勝。本馬は第2仔

祖母 *ラスティックベル Rustic Belleは米国産、仏1勝。産駒

フサイチエアデル:5勝、4歳牝馬特別(西)-JPN2、ダービー卿チャレンジャー-JPN3、シンザン記念-JPN3、マーメイドS-JPN3、桜花賞-JPN1 2着、エリザベス女王杯-JPN1 2着(2回)、4歳牝馬特別(東)-JPN2 2着、ローズS-JPN2 2着、府中牝馬S-JPN3 3着、オークス-JPN1 5着、秋華賞-JPN1 5着、阪神牝馬特別-JPN2 5着。産駒

フサイチリシャール:最優秀2歳牡馬、5勝、朝日杯フューチュリティS-JPN1、阪神C-JPN2、東京スポーツ杯2歳S-JPN3、萩S-OP、スプリングS-JPN2 2着、スワンS-G2 2着、共同通信杯-JPN3 2着、神戸新聞杯-JPN2 4着、皐月賞-JPN1 5着、京王杯スプリングC-G2 5着、武蔵野S-G3 5着。種牡馬

ライラプス:3勝、クイーンC-JPN3、スイートピーS-OP、デイリー杯2歳S-JPN2 2着、福島牝馬S-JPN3 2着、ローズS-JPN2 3着、ファンタジーS-JPN3 4着、秋華賞-JPN1 5着、シンザン記念-JPN3 5着、中山牝馬S-JPN3 5着、南関東⑧入着、マリーンC-JPN3 3着、関東オークス-JPN3 4着、スパーキングレディーC-JPN3 5着

ベラージオ:岩手(公)1勝、中央7勝、トパーズS-OP、金蹄S、丹沢S、四国新聞杯、師走S-OP 2着、マーチS-JPN3 3着、東海S-JPN2 5着、南関東⑧入着、東京大賞典-JPN1 4着

アネーロ:2勝。産駒

マックスチャンプ:兵庫(公)2勝、中央2勝、フィリピンT、障1勝、⑩インディスユニゾン:不出走。産駒

リーチコンセンサス:3勝、水路閣特別、こでまり賞、⑩

ライトニングボール:2勝、小樽特別、障1勝